

バリアフリー in 熊取

50期生

I テーマ設定の理由

前期の選択授業（乗鞍学）で、障害を持った方々が乗鞍を訪れる際に役立ててもらおうと、各宿泊施設の設備や対応を調査し、ホームページとしてインターネット上に公開した。この調査はただの調査ではなく、バリアフリーという考え方を進めよう、ということをお訴えかける効果もある。調査人が中学生で、さらに、インターネットというだれでもどこからでも見ることができるメディアを利用するのでなおさらである。

今回、その地元版を作成するべくテーマを設定した。舞台は一年生の時の自由研究テーマであり、僕のホームページのテーマでもある熊取である。

II 研究方法

- (1) 用紙作成 選択授業の調査項目を参考に、調査用紙を作成する。
- (2) 現地調査 調査施設へ行き、調査用紙をもとに調査をする。
地元では町関連施設や店舗を調査対象とした。
- (3) ホームページ作成 調査用紙をもとに、ホームページを作成し、公開する。

III 研究内容

1. 準備

(1) 調査用紙（次ページ）

調査項目は、ホームページにそのまま掲載できるよう調整し、乗鞍での調査の際に必要なと感じたものを加えた。

(2) ホームページの作成

データを単一ページにまとめる方法なども検討したが、閲覧性を重視し、各施設ごとにデータを独立させ、トップページからリンクする形式をとった。データページは、上から順に見ていくことができるように調整をした。ただし、プリントアウトは難しい。なお、名称は熊取福祉情報とした。

2. ホームページ

実際に公開したホームページをそのまま掲載する。ただし、データページについては、全てを掲載することはできないので、一部のみ。

バリアフリーin熊取調査書類

○施設の概要

施設名	電話番号
住所	
備考	

○周辺状況

一人で来たとき:車椅子の一人一人で建物内へ行けるか、スロープの有無	可 不可
障害者用駐車場:車は止まっていないか、施設に近い	有 無
駐車場から建物まで:段差はないか、点字ブロックは機能しているか、車椅子が通れるか	
周辺の施設:周辺に障害者の利用可能な施設があるか	

○バリアフリー度調査

建物へ入る:自動ドアかどうか、十分なスペースがあるか	自動ドア それ以外
建物へ入るその2:点字ブロックがあるか、点字ブロックが中まで続いているか	有 無
点字ブロック:建物内に点字ブロックがあるか、機能しているか	有 無
点字:建物内に点字表示があるか、機能しているか	有 無
車椅子への対応:車椅子が通れる幅があるか	
エレベーター:2階以上であるならばエレベーターがあるか	有 無
エスカレーター:エスカレーターはあるか、車椅子対応のエスカレーターか	
階段:階段は何段か、点字表示はあるか	
トイレへの道のり:点字ブロックがあるか、段差はあるか、奥ではないか	
障害者用トイレ:健常者用と別ではないか、ドアの様子、その他の工夫	同じ 別
その他の設備:障害者用公衆電話、触地図、音声案内など	

○管理者へのインタビュー

障害者の人が利用されたことがあるか、また何人ぐらい
車椅子の方(特に電動)がこられたときの対応
施設のバリアフリーに関しての改善予定はあるか
このような中学生のバリアフリー調査についてどう思うか
ホームページへの掲載はいいか

熊取福祉情報

熊取町にお出かけの際の参考に。

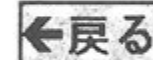
ご利用の前に

このページは、バリアフリー社会の実現を目的とした障害者や高齢者に対する建物の利用しやすさを調査したデータベースです。

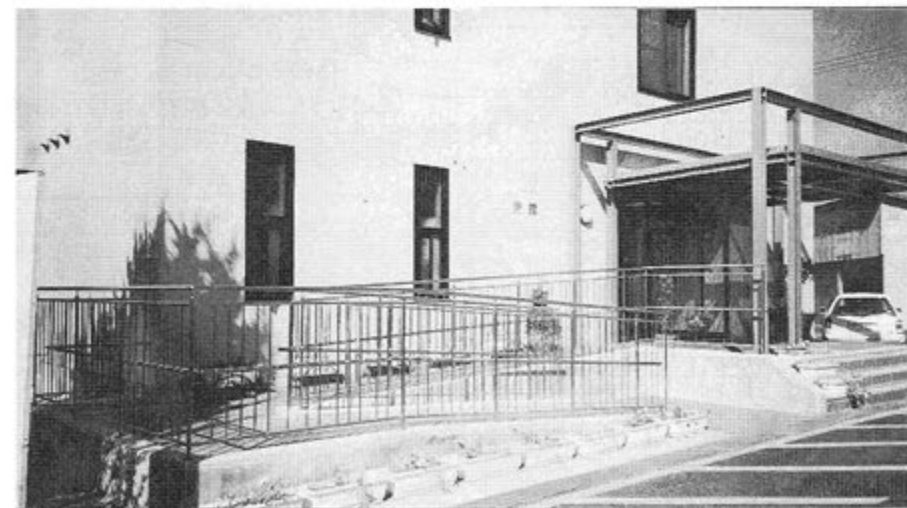
各建物のデータは制作者が独自に調査したものです。そのため、誤解などにより誤りが生じている場合もあるかも知れませんが、ご利用の前に一度電話などでの確認をお願いいたします。

熊取福祉情報では皆さまの情報をお待ちしております。情報・ご意見などありましたら kikukawa@mud.biglobe.ne.jp までお願いいたします。

- 熊取町関連
 - 熊取町役場
 - 熊取図書館
 - ひまわりドーム
 - 公民館
- 医療関係
 - ユバ薬局
- 文化関係
- 金融機関
 - 郵便局熊取ニュータウン支店?
- 店舗関係
 - ユバ薬局
- その他
- リンク
 - 障害者アクセスマップin関西



Copyright (C) 1998-99 Tomihiro Kikukawa.
E-mail: kikukawa@mud.biglobe.ne.jp
(Last Updated on 01/10/99 11:57:02)



▲写真1 役場新館入口

熊取町役場

周辺状況・概要

建物内へのアクセス	連絡先
新館はスロープあり。本館は段差なし。共に、車いすで建物内へ行くことが可能。	590-0451 泉南郡熊取町野田1-1-1 0724-52-1001
障害者用駐車場	建物概要
障害者用駐車場2台分。	本館、新館、別館からなる。全て渡り廊下でつながっている。4階建て。

建物内状況

入り口のドア	入り口の環境
二重自動ドアで、車いすでは十分なスペース。	本館の足ふきマットは要注意。
点字ブロック	点字表示
一応あるが、部分部分でつながっていません。機能しているようには思えない。	新館のエレベーターなどの説明的なもののみ。建物内の表示や、点字の書類などはなし。
車いすへの対応	エレベータ
廊下など、各課の受付までは大丈夫。	新館部分にあり。
エスカレータ	階段
なし。	手すりに点字表示あり。但し新館のみ。
トイレへのアクセス	障害者用トイレ
表示は看板のみ。入り口は奥ではない。新館以外のトイレは狭い。	横にスライドするタイプ。但し新館のみ。
その他の設備	感想
特になし。	新館は非常に進んでいる。本館及び別館の改善を期待。

インタビュー・その他

車いすの方の利用度	車いすの方が来られたときの対応
不明	受付の人に言ってもらえれば、係の人が入り口まで伺う。
今後の設備改善予定	このような調査に関する率直な感想
特になし。	どんどんしてほしいと思う。
備考	備考

熊取福祉情報

熊取図書館

周辺状況・概要

建物内へのアクセス	連絡先
道路からスロープあり。但し、2cm以上の段差あり。レンガにでこぼこがあるので要注意。	590-0451 泉南郡熊取町野田4丁目2714-1 0724-51-2828
障害者用駐車場	建物概要
障害者用駐車場2台分。入り口まで屋根あり。そこに止めないように看板あり。	竣工平成6年。地階、1階、2階からなる鉄筋コンクリート造。

建物内状況

入り口のドア	入り口の環境
二重の自動ドア。車いすでは通行可能。	そのまま中まで点字ブロックが続いている。
点字ブロック	点字表示
障害物はなし。返却、貸し出しカウンターまで点字ブロックが続いている。	なし。
車いすへの対応	エレベータ
建物内通行には特に支障無し。	カウンター奥にあり。係の人に言えば、利用可能。
エスカレータ	階段
なし。	未調査。
トイレへのアクセス	障害者用トイレ
少し坂になっている。	少し入り口が狭い。ボタン電動開閉式。
その他の設備	感想
車いす貸し出し、車いす用読書機などあり。公衆電話は少し高い。	バリアフリーについて進んでいるが、情報の公開にとっても消極的。

インタビュー・その他

車いすの方の利用度	車いすの方が来られたときの対応
月に3,4人。	取れない本は声をかけていただくことで対応。
今後の設備改善予定	このような調査に関する率直な感想
ない。	偏見をなくすということでもっともいいこと。
備考	備考
外出できない方用の本宅配サービスあり。図書館の申し込みカードに記入。その後、症状の診断があり、適合すればサービスが利用できる。詳しくは、問い合わせください。	

熊取福祉情報

ひまわりドーム

周辺状況・概要

建物内へのアクセス	連絡先
道路から入り口まで数十メートルの、非常にきつい坂道あり。ドーム前の駐車場からはほぼ段差無し。但し、2cm以上の段差あり。	590-04 泉南郡熊取町大字久保1275 0724-53-5200
障害者用駐車場	建物概要
障害者用駐車場数台分。カラーコーンで確保している。	平成8年竣工。 非常にバリアフリーに優れた構造。

建物内状況

入り口のドア	入り口の環境
二重の自動ドア。車いすで通行可能。	足ふきマットで点字ブロックが隠れている。
点字ブロック	点字表示
一部、マットで点字ブロックが隠れている。	階段の手すりのみ点字あり。
車いすへの対応	エレベータ
移動には十分なスペースあり。	今何階でどのような動作をしているのかが音声でわかるエレベータあり。
エスカレータ	階段
なし。	手すりに点字あり。段数未調査。
トイレへのアクセス	障害者用トイレ
点字ブロック無し。一番手前に設置されている。段差はなし。	ドアは手で横にスライドするタイプ。
その他の設備	感想
車いす対応の公衆電話あり。	非常にバリアフリーに優れている。

インタビュー・その他

車いすの方の利用度	車いすの方が来られたときの対応
プール300人、トレーニング70人(高齢者含む)	スタッフが少ないので、介助者が必要。
今後の設備改善予定	このような調査に関する率直な感想
今のところ最新なのでない。	まあ、いいのではないかと。
備考	備考

熊取福祉情報

公民館

周辺状況・概要

建物内へのアクセス	連絡先
スロープがあり、歩道から車いすの人が一人で建物内へ行くことが可能。	590-0423 泉南郡熊取町 0724-5
障害者用駐車場	建物概要
障害者用駐車場は無し。駐車場は、現在工事中により道路横断が必要。	非常に古い建物で、教室や会議室 映画上映も可能なホールなどがある。

建物内状況

入り口のドア	入り口の環境
自動ドア。車いすが通るには十分なスペース。	特に障害物はなし。
点字ブロック	点字表示
なし。	なし。
車いすへの対応	エレベータ
各部屋の入り口は大丈夫。但し、2階以上へ行くには持ち上げることが必要。	なし。
エスカレータ	階段
なし。	かなり急。
トイレへのアクセス	障害者用トイレ
看板のみ。	なし。
その他の設備	感想
ホールは椅子を取り外し、車いす用スペースの確保が可能。	残された道は、建て替えしかないのだろうか。 エレベーターは予算がおりなかったらしい。

インタビュー・その他

車いすの方の利用度	車いすの方が来られたときの対応
年に数回。	普段はスタッフが少ないので不可能。 特定の行事の時のみ対応。
今後の設備改善予定	このような調査に関する率直な感想
建物が古いので限界がある。公民館からは要望しているが聞き入れてくれない。 車いすトイレのみを設置予定。	意識の向上になり、いいことだと思う。
備考	備考

熊取福祉情報

IV 考 察

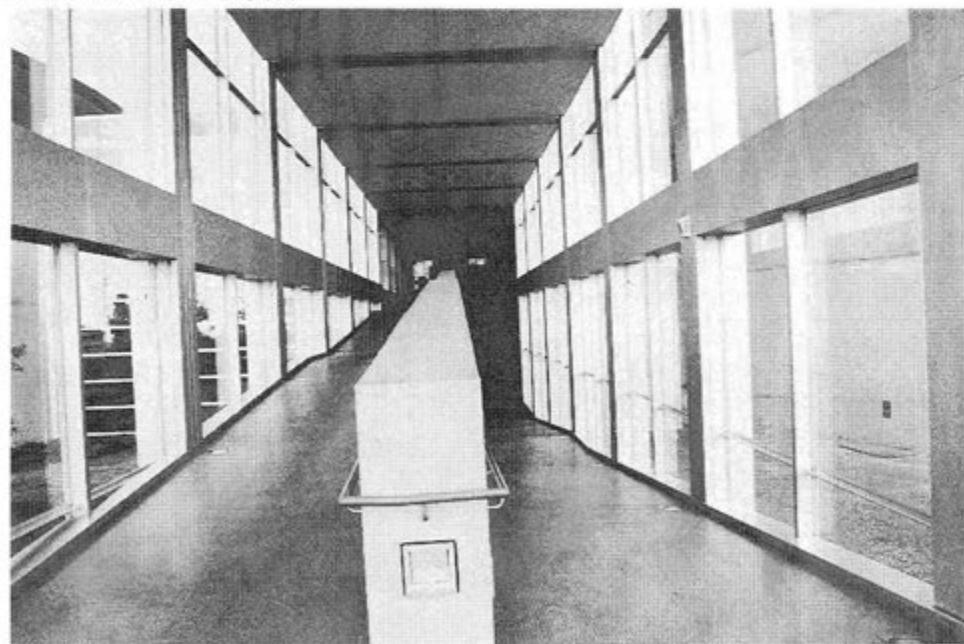
今回の調査で、熊取町は進んでいる面と劣っている面の差が大きいと感じた。ひまわりドームや役場の新館は設備が整い、バリアフリーは他に自慢ができるほどに進んでいる。しかし、役場の本館や公民館は車いすの人が一人で入ることすらままならない状態である。熊取町は自称、福祉について進んでいる町で、現在もそれ関連の新しい建物が建設中だが、この現状はどういうことだろうか。公民館では、エレベーターの設置を町に要求したところ、予算の関係で拒否されたそうである。新しい建物をいろいろ建てるお金があるのなら、今の設備の改善が優先するべきではなかろうか。町政要覧でも、先進福祉というタイトルでいろいろ書かれてはいるが、この件については全く触れられていない……。

V 総 括

この調査により、熊取の現状を垣間見ることができた。施設に限ってバリアフリーというのを見ると、実は個人での対応が非常に難しいものである。これは、乗鞍でも痛感した。土地の問題、金銭的な問題など様々な問題がからんでくる。今回調査をしたある薬局は、車いすの方が来られるのはまれなので……もし、そういう方が増えれば改善したい、とコメント。現状では決断しがたい様であった。しかし、もっと一般的バリアフリーという考え方が広まっていけば、そういう人も決断せざるを得なくなるであろう。ところで、建物を改造するだけがバリアフリーを推進するのではない。駅前の放置自転車をなくしたり、点字表示や点字ブロックを大切にすることもまた大切なのである。

VI 参 考

- ・乗鞍学（上田先生）資料



▲写真2 体育館スロープ